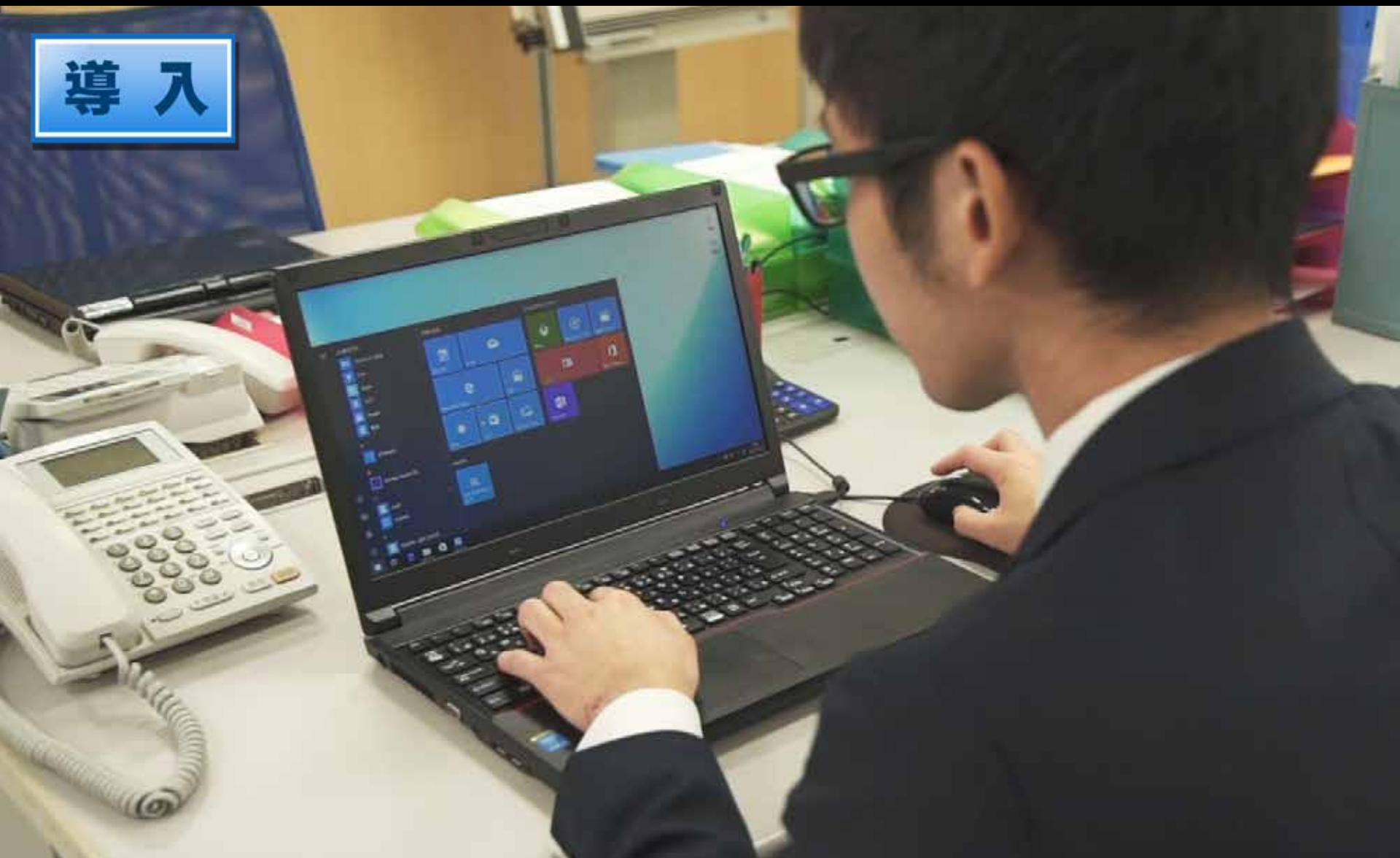


# バックアップについて ～重要情報のバックアップ～

Part2: 従業員としての対策 — No. 11

## 導入



パソコンやサーバなどのコンピュータ機器の普及に伴い、さまざまな情報が電子化されるようになりました。

## 導入



しかし、重要なデータが急に使えなくなったとしたら・・・。

## 導入



会社で使用しているパソコンやサーバが故障した時のことを予想できますか？  
その備えを怠(おこた)っていたとしたら、この会社のようなことが起きても不思議ではありません。



## 事例

じゃあ、頼んだよ。  
急な用件で悪いけど。

はい、わかりました。  
やっておきます。

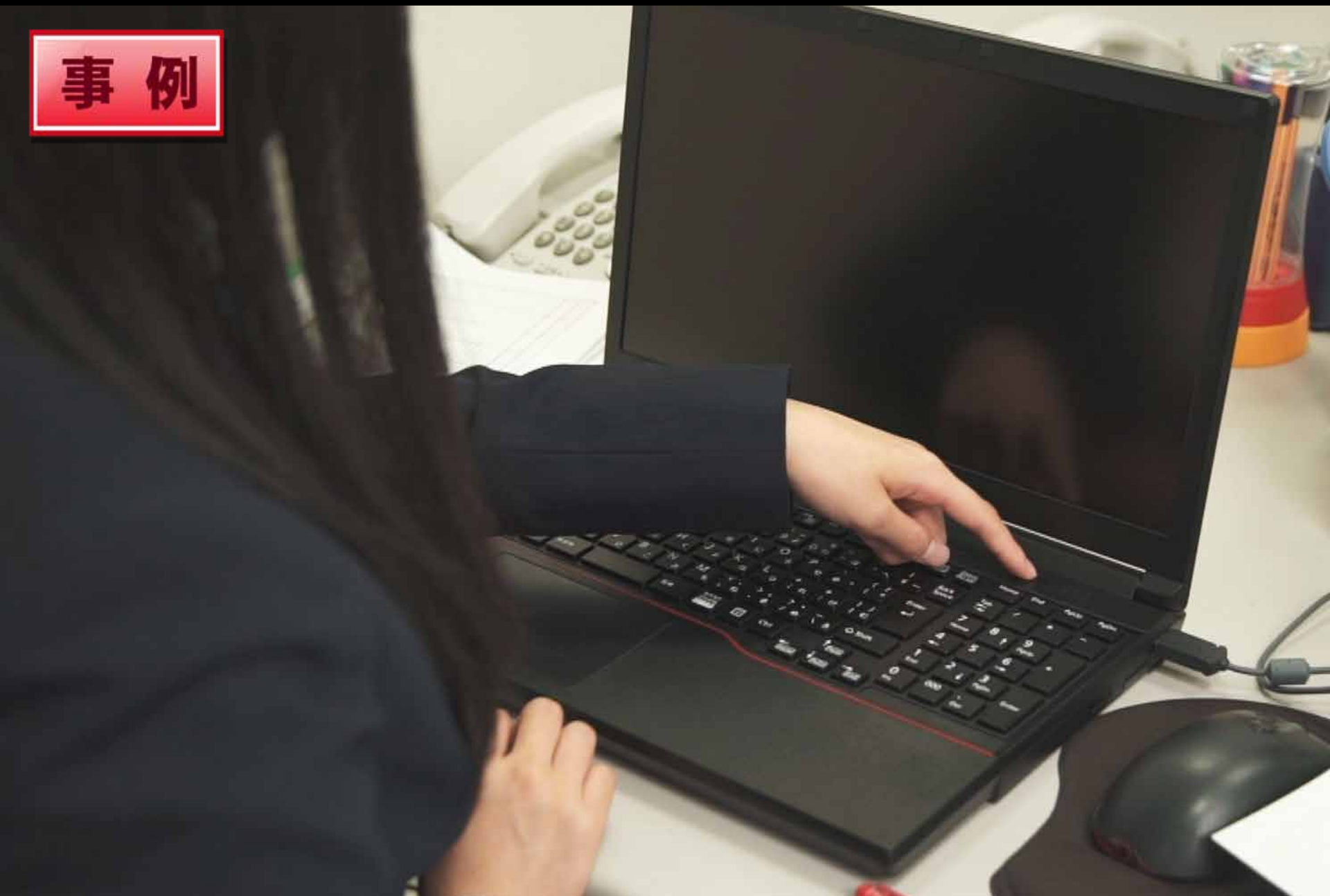
橘直樹 【橘建築設計事務所／社長】  
齊藤洋子 【橘建築設計事務所／業務課の社員】

## 事例



さてと。  
じゃあ、社長の仕事からやっちゃうか。

**事例**



**事例**

あれ？おかしいな・・・、  
じゃあもう一度






**事例**

エー、どうなってるの？  
このパソコン！！

パソコンがどうかした？

## 事例



ちゃんと動かないのよ。  
開いた途端に  
「再起動してください」って、  
表示が出ちゃう。

## 事例

へー、  
再起動してみた？

何度再起動しても同じ。  
どうなってるとるんだろ？

## 事例

ウン…、  
今すぐ原因はわからないけど、  
でも、専門家に見てもらえば、  
修復はできると思うよ。  
それまで、他の仕事でもしたら？

ダメダメ、社長に、急な仕事頼まれてるのよ。  
ぐずぐずしてたら、間に合わなくなっちゃう。



## 事例

そんなこと言っても、  
パソコン動かないことにはねえ・・・、  
何に使うの？

リンクイ団地の工事原価を  
集計しないといけないの。  
せめて、データだけでも取り出せたら、  
他のパソコン借りて、できるんだけど・・・。

## 事例

リンカイ団地の工事原価だったら、  
僕のパソコンにデータがある。  
今度の案件の参考にとっても、  
とっておいたんだ。

ホント！！  
それ、貸してくれると、  
助かるんだけど！

## 事例

いいとも、喜んで。

でも斉藤さん、  
ちょっと不注意だったね。



## 事例

不注意？



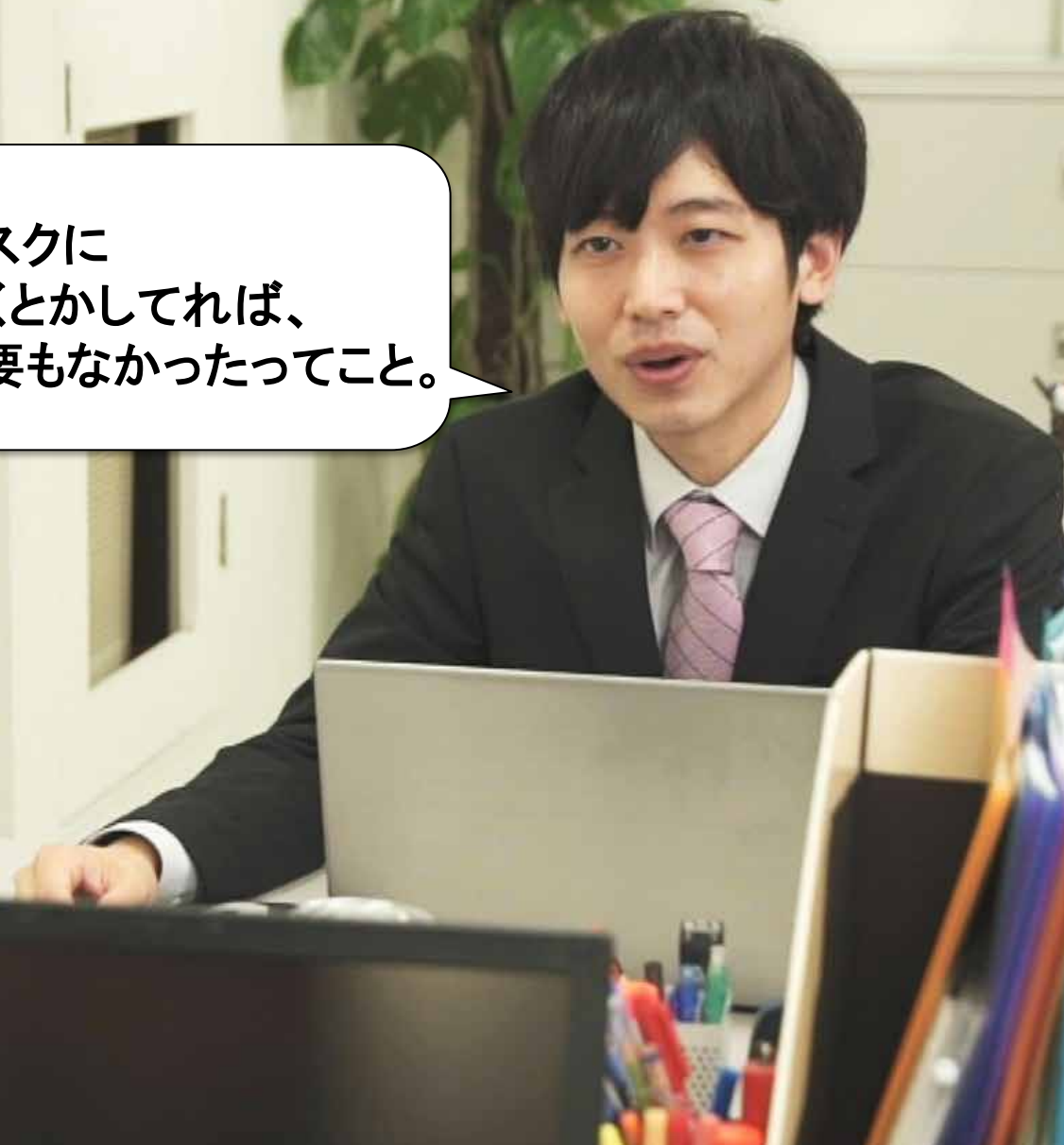


## 事例

必要なデータが1個所にしかなかったら、不安じゃない。  
今みたいに、データが取り出せないってこと、考えられるもの。

## 事例

外付けのハードディスクに  
同じものを入れておくとかしてれば、  
そこまであわてる必要もなかったってこと。



## 事例

そうね。  
今度のことで、  
それが良くわかった。





## 学習の意図



日々の業務では頻繁にデータを使い、更新・保存の作業が繰り返されます。



## 学習の意図



ところが、パソコンのトラブルや操作のミスなどによって、時としてこのデータが使えなくなる時が生じます。データが修復されるまで業務に大きな支障をきたすことになるのは、日常的にパソコンを利用している皆さんなら容易に想像がつくでしょう。

## 学習の意図



パソコンはいつでもちゃんと動いて当たり前、データはいつでも好きな時に取り出せる、そうした過信をすることは大変危険なことです。データが使えなくなるという事態にも、日頃から備えておくようにしましょう。

## 学習の意図

「データのバックアップ」について、以下を学習しましょう。

1. 他の記録媒体にファイルを保存する



## 正しい対処法



トラブルが生じると、業務に支障がきたすと考えられるデータは、必ずバックアップするようにしましょう。



## 用語解説

### ●バックアップ

一定時点におけるシステムファイルやデータファイルを別の記憶装置にコピーすること、あるいはコピーされたもの。

#### 【出典】

情報セキュリティ読本 IT時代の危機管理入門（六訂版）

著作：独立行政法人情報処理推進機構

発行：実教出版株式会社

## 正しい対処法



外付けハードディスクやUSBメモリ、DVDなどの記録媒体にバックアップする、また、それらを習慣づけることで、データを使用できないといったトラブルの被害を軽減できるのです。近年、感染被害の多いランサムウェアに感染してしまい、パソコン内のファイルが暗号化されて元に戻せなくなっても、バックアップしたファイルがあれば、元に戻すことができます。

## 用語解説

### ●バックアップ

一定時点におけるシステムファイルやデータファイルを別の記憶装置にコピーすること、あるいはコピーされたもの。

#### 【出典】

情報セキュリティ読本 IT時代の危機管理入門（六訂版）

著作：独立行政法人情報処理推進機構

発行：実教出版株式会社

### ●ランサムウェア

マルウェアの一種で、パスワードでシステムをロックしたり、ファイルやフォルダを暗号化するなどしてコンピュータを利用できない状態（人質）にして、もとの状態に戻すことと引き換えに金銭（身代金）を要求する不正プログラム。

#### 【出典】

情報セキュリティ読本 IT時代の危機管理入門（六訂版）

著作：独立行政法人情報処理推進機構

発行：実教出版株式会社

## 正しい対処法



バックアップした記録媒体は、機密の重要度に応じて、第三者がアクセスできないよう施錠保管を行なう、必要がなくなったら適切に破棄する、と言った事で、外部に漏洩させないように、心がけましょう。



## 用語解説

### ●バックアップ

一定時点におけるシステムファイルやデータファイルを別の記憶装置にコピーすること、あるいはコピーされたもの。

#### 【出典】

情報セキュリティ読本 I T時代の危機管理入門（六訂版）

著作：独立行政法人情報処理推進機構

発行：実教出版株式会社

## 確認テスト 問題

### No.11 バックアップについて ～重要情報のバックアップ～

#### Q1

パソコンデータのバックアップについて、不適切なのはどれでしょう。

#### 選択肢

- |  |                                       |
|--|---------------------------------------|
|  | 1. 共有のファイルサーバーを利用する。                  |
|  | 2. よく使うデータはUSBメモリや外付けのハードディスクにも保存させる。 |
|  | 3. バックアップについての会社のルールを遵守する。            |
|  | 4. 大切なデータはパソコンの中にだけ保存する。              |

次のページで正解と  
解説を確認しましょう

## 確認テスト 正解と解説

### Q1

パソコンデータのバックアップについて、不適切なのはどれでしょう。

正解	選択肢
	1. 共有のファイルサーバーを利用する。
	2. よく使うデータはUSBメモリや外付けのハードディスクにも保存させる。
	3. バックアップについての会社のルールを遵守する。
●	4. 大切なデータはパソコンの中にだけ保存する。

### 【解説】

大切なデータのバックアップを怠ると、万が一データが使用できなくなった場合に業務がストップしてしまい、仕事に支障をきたしてしまいます。そうなる前に、会社の共有のファイルサーバーを利用したり、USBメモリにデータを保存するなど、バックアップをとることを習慣づけるようにしましょう。

## 確認テスト 問題

### No.11 バックアップについて ～重要情報のバックアップ～

#### Q2

次のことが、正しいかどうかを答えなさい。

『データの消去というリスクに対応する最も効果的な方法は、定期的にデータのバックアップをとるということです。』

選択肢	
	1. 正しい
	2. 誤り

次のページで正解と  
解説を確認しましょう




## 確認テスト 正解と解説

### Q2

次のことが、正しいかどうかを答えなさい。

『データの消去というリスクに対応する最も効果的な方法は、定期的にデータのバックアップをとるということです。』

正解	選択肢
	1. 正しい
	2. 誤り

### 【解説】

バックアップの対処として、共有のサーバファイルを設置し、バックアップがとれるシステムを導入することも必要です。しかし、社員一人ひとりが定期的にバックアップを心がけることが一番効果的と言えるのです。日頃から業務に必要なファイルのバックアップの必要性を呼びかけましょう。